



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 永田壮一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」

熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河野景治 ■幹事：中島三千代 ■会報担当：長野義文  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年1月29日】

第1288回

2017-2018年度 第25回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓



「奉仕の理想」 (ロータリーソング)

来訪者紹介 (河野 景治 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (河野 景治 会長)

本日は先週の臨時理事会で協議、そして決議されましたが、2月と3月のロータリーの行事についての報告も兼ねたスピーチです。来月、2月19日は我がグリーンロータリークラブの創立29周年記念例会です。クラブ管理運営委員会で準備いただき、当日は熊本RC松平会員のマジック：イリュージョンのプログラムと相成っております。松平氏はMr. マリックのお弟子さんという事で凄いパフォーマンスを披露して下さるそうです。当日はご家族・お子様方も参加出席できるように成っております、皆様に喜び頂けるものと存じます。

先週は会員増強のクラブフォーラムでございました。会員増強の方策の一環としましても、欠席しがちなクラブ会員、旧クラブ会員のご家族、入会見込みの方々にもお呼びかけをして、より魅力ある創立記念例会にしたいと存じます。どうぞ皆様、諸諸の方々にお声かけをお

声かけをお願いする次第です。宜しく申し上げます。また、3月16日、17日は今年度の地区大会の開催です。今年度は同じ2720地区第3グループの熊本城東RCの永田ガバナーの主催でございますので我が熊本グリーンRCもコ・ホストクラブの立場であり、特に16日の交流会(懇親会)については熊本RCクラブと共に担当クラブの任を担っております。既に当クラブ河島地区副幹事・田中会員・山下会員がその打合せに参加されておられます。今後、具体的な役割が明確になってくるかと存じますので、こちらの方も皆様よろしくご協力をお願いいたします。

幹事報告 (中島 三千代 幹事)

### 報告事項

「2018～2019年度 会長エレクト研修セミナー (PETS)」開催のご案内

日時：2018年3月10日(土)・11日(日)の2日間

3月10日(土)

研修会11:00～18:00 (ホルトホール大分)

親睦交流会 19:00～20:40 (ホテル日航オアシスタワー)

3月11日(日)

研修会 9:00～12:30 (ホルトホール大分)

会費：10,000円 (懇親会費として)

出席義務者：次期会長、次期地区部門長、次期地区研修委員 他

### 卓話予定

2/5 「第4回クラブ協議会」～上半期委員会活動経過報告～★20:30迄例会時間延長

2/12 祝日(振替休日)

2/19 「熊本グリーンRC創立29周年記念例会」アトラクションは熊本RC松平会員のマジックショー

2/26 クラブ・フォーラム「創立30周年事業について」

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本 '05福祉RC】

2月6日(火)の例会は、初午親睦例会のため、2月7日集合15:00で、熊本稲荷神社にて行います。

【熊本東南RC】

2月28日(水)の例会は、職場訪問例会のため、同日12:30より扇田環境センターにて行います。

<例会取止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本 '05福祉RC】 2月13日(火)

\* 祝祭日の週の休会の場合、サイン受けに行いません。

出席報告

(栗山義則クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率
1月29日	出席免除会員数	1名	60.00%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	12名	
1月15日	前回の出席会員数	11名	70.00%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1/9 熊本東RC 荒木 君、仙波 君</li> <li>• 1/24 熊本水前寺公園RC 大友 君</li> </ul>			

委員会報告

「ロータリーの友」1月号の内容紹介  
報告者：上田観一クラブ広報委員長

「地区ロータリー財団 補助金管理セミナー」報告

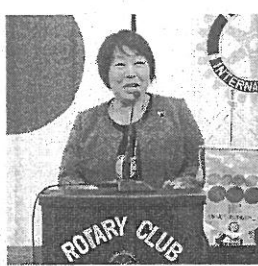
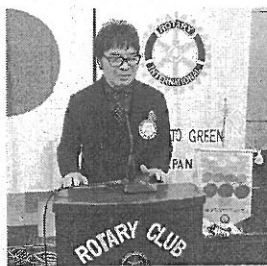
報告者：大友利行ガバナー補佐

1月27日(土)にホルトホール大分にて「地区R財団・補助金管理セミナー」が開催されました。補助金の種類や申請方法を学んで参りました。資料も3冊頂きましたので2冊は事務局に預けておきます。

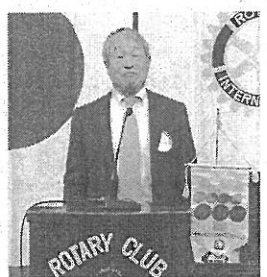
慶 事 (河島 一夫クラブ管)

★1月誕生祝★

志垣 祥一郎 君	S20.1.24
荒木 一之	S34.1.10
山下 佳介 君	S42.1.10
本田 悟士 君	S56.1.10
長野 成美 夫人	S28.1.15
中島 三千代 君	S39.1.28



Happy Birthday, fellows!



その他の報告

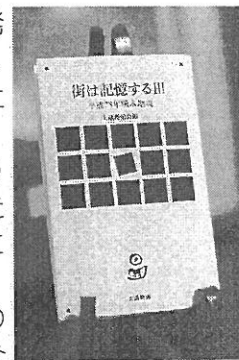
上通の本「街は記憶する!!!」の完成

報告者：河島 一夫 会員

街は記憶するの第三弾が発売されています。上通の文化、歴史やエピソードが満載の上通の本です。

第三弾は2016年(平成28年)4月14日、16日に熊本を襲った大地震(震度7)の熊本地震についてまとめてあります。

その時、街はどうなったのか? 商店街の方々の対応など、23店舗の店主を主人公にインタビュー形式で綴っています。是非、ご購入ください。1冊1200円(税別)です。舒文堂河島書店でもとりあつかっております。



## スマイル (本田 悟士 会員)

- 河野 景治 君、中島三千代 君
- 荒木 一之 君
- 「本日は1月最終の例会です。皆様ご参集ありがとうございます。2月19日の創立29周年記念例会はご家族で楽しめる例会です。どうぞOBの方も含めてお呼び掛け下さい。」
- 十時義七郎 君、栗山 義則 君
- 大友 利行 君、本田 悟士 君
- ①「お祝いありがとうございます。また同じ1/10生まれ仲間を含め、1月生まれの皆様おめでとうございます。(本田)」
- ②「会長卓話、急なご相談にもかかわらず、お引き受け頂きありがとうございます。楽しみにしております。」

### 3. 例会プログラム



河野 景治 会長

#### 「私のホビー (スケールモデル)」

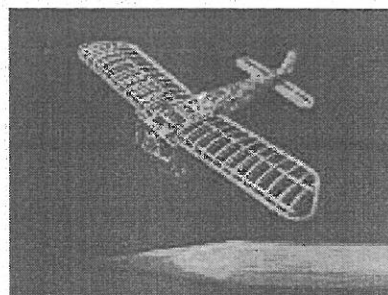
今日は、私の好きなスケールモデルの話です。

スケールモデルとは、その名の如く「縮尺模型」の事ですが、この頃では度々「ミニチュア」とも呼ばれております。実は縮尺模型は小さくするだけではなく、細胞模型など大きくしたものもあります。本日は、その小さくした「ミニチュア」のお話です。私は子供のころから本当にミニチュア好きで、なぜ好きかと問われても説明が付きません。また、どのジャンルの「ミニチュア」が好きかと問われても説明が付きません。「ミニチュア」好きとはそういうものだと感じています。ときどき同様の方に出くわすときは本当に一期一会を感じる次第ですその話になり幾つか言葉を交わすと同じ世界に生きている～確認ができてきます。本当に楽しいものです。しかし、博物館などに行った時もミニチュアのジオラマがあると魅入ってしまいますが、そうでなく素通りする方も多々あり、個人差が確かに在るものだと感じております。今日はそんなスケールモデルのご紹介ですので、どうぞ、ご了承ください。

1/10 スケールは実際の七五三姿の女の子を3Dプリンターにて作成されたフィギアです。営業用に記念写真の新種として扱われています。次は1/20 スケールは只今、現代美術館で開催中の特撮技術の熊本城。映画のプロが作成した大スクリーンでも納得させるクオリティです。次は1/3000 万スケールは月のミニチュア。70年前には誰も見たことがなかった月の裏側も立体成型をして内蔵LEDで発光するムーンライトです。続いて1/48 スケールは零戦のプラモデル。1/72 と同様にポピュラーなサイズで、なおかつ緻密に作成できるスケールです。そしてサイズ1/160 スケールのブレリオ機。極薄の金属プレートを電子カットでパーツを作っています。さすがに小さい作業で拡大グラスをかけて作成していきます。

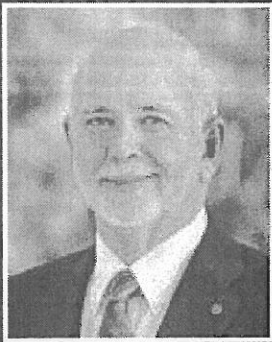
最後は1/10000 スケールの熊本中心部の3D地図模型。震災前の立体地図データで3Dプリンターで作成しております。

本日ご紹介のスケールモデルは、各々、データや作成場面でのコンピュータの活用されており20~30年前にはできなかった夢のようなものが幾つもあります。映画でCG(コンピュータグラフィックス)が活用しているように、スケールモデルの世界も3D技術の進歩でどんどん変わってきており、今後も楽しみな世界です。



2018-19 年度

## 国際ロータリー会長 バリー・ラシン 年度方針



### インスピレーションになろう

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びとのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を越えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

2018-19年度国際ロータリー会長  
バリー・ラシン